

平成 27 年度 研究計画書

Research Plan FY2015

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 准教授
氏名 Name	宮脇聡史
専門分野 Academic Field	フィリピン地域研究、宗教社会学

平成 27 年度 研究計画 Research Plan FY2015

主たる研究テーマ Principal Research Subject	フィリピン・カトリック教会の自己イメージと社会イメージ				
研究計画 Research Plan	<p>滞っている過去の研究の総括にとりかかる。具体的には博士論文の再吟味を行い、宗教社会学の観点から過去の研究成果をどのように批判・再評価できるか、また東南アジアの主要宗教と社会との関係に関する議論とどのように接合できるかを再吟味する。博士論文の改訂を進め、できれば出版助成等の申請に結び付けていきたいし、根本的な再吟味が必要となれば、それを研究テーマとして進める準備をしたい。</p> <p>この数年間に学会発表しながら論文として仕上げられていないいくつかの調査について、一つ一つ整理、追加調査し、随時学術誌等に投稿する予定である。</p> <p>特に今年守護聖人 450 周年を迎えたセブ市・セブ大司教区で刊行物をはじめとする資料を収集し、できれば関係者のインタビューなどもとり、マニラを中心とした視点とはやや異なると予想されるセブの教会のフィリピン観、フィリピン・キリスト教観の検討を進める。</p> <p>研究科の東南アジア研究者間の情報共有を進め、共同の教育・研究のための場づくりを進めていきたい。</p>				
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research	東南アジア 史	宗教社会学	東南アジア国際 関係論	比較政治学	
キーワード Keywords	カトリック	ナショナリズム	キリスト教	政教関係	フィリピン